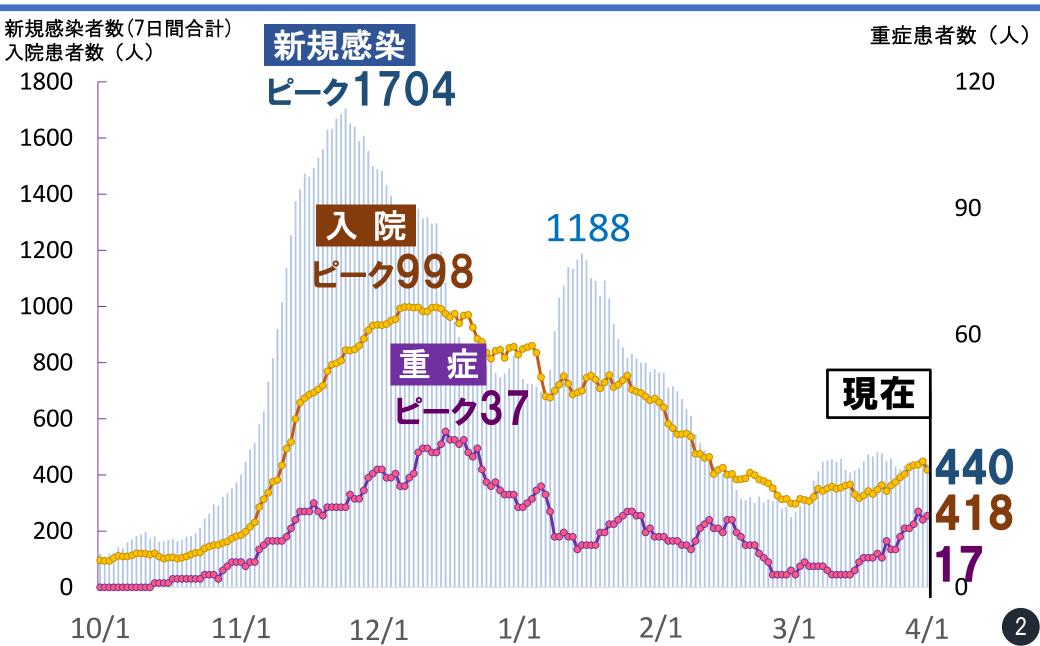
主な指標の状況

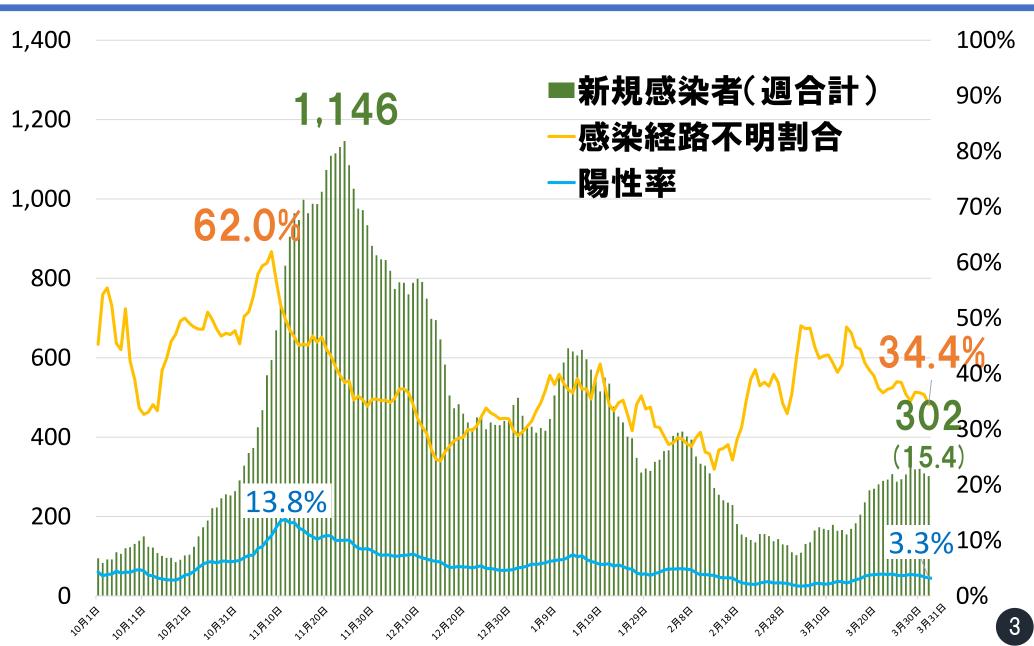
	医療提供体制等の負荷		監視 体制	感染状況			
	病床全体	うち 重症者 用病床	療養者数	検査 陽性率	新規 感染者数	先週 1週間 との比較	感染経路 不明割合
全 道 (4/1)	418 _床	17 [□]	760 人	2.7%	440 人/週 (8.3人)	1.03	31.4%
うち 札幌市内	251床	17 床	521 _A	3.3%	302 人/週 (15.4人)	1.05	34.4%
ステージ4 基準	350床	35床	796人	10%	796人/週(15.0人)	増加	50%
ステージ3 基準	250床	25床	増加	増加	133人/週(2.5人)	増加	50%

^{※()}は10万人あたりの新規感染者数

感染者数と入院患者数



札幌市の感染状況



感染状況の比較

		11月2日	4月1日
新規感染者数	7日間合計 (10万人当たり)	447人 (8.4人)	440人 (8.3人)
	前週との比較	1. 5倍	1. 0倍
	札幌市の割合 ^(札幌市/全道)	73.4% (328人/447人)	68.6% (302人/440人)
	陽性率	5.7%	2. 7%
感染経路不明	割合	46. 5%	31.4%
	実人数	208人	138人
不明	前週との比較	1. 7倍	0. 9倍
集団感染	7日間合計	11件、105人 (10/27~11/2)	8件、60人 (3/26~4/1)
	うち飲食店等	6件、51人	2件、11人
	うち医療・福祉施設	1件、6人	4件、37人 4

令和3年度がスタート

人の移動や会食機会が増加

感染リスクが高まる時期

最近の感染者の行動歴

道外では

- 春休み期間の若者の飲み会等
- > 20~30代の感染者が増加
- **■カラオケ等での集団感染**

最近の感染者の行動歴

道内では

- 卒業、入学など道外との往来
- 一普段一緒にいない友人との交流
- 接客を伴う物販など高齢者等が集まる場面
- 大人数での会食

全国的にも感染拡大の傾向

10万人当たりの新規感染者数

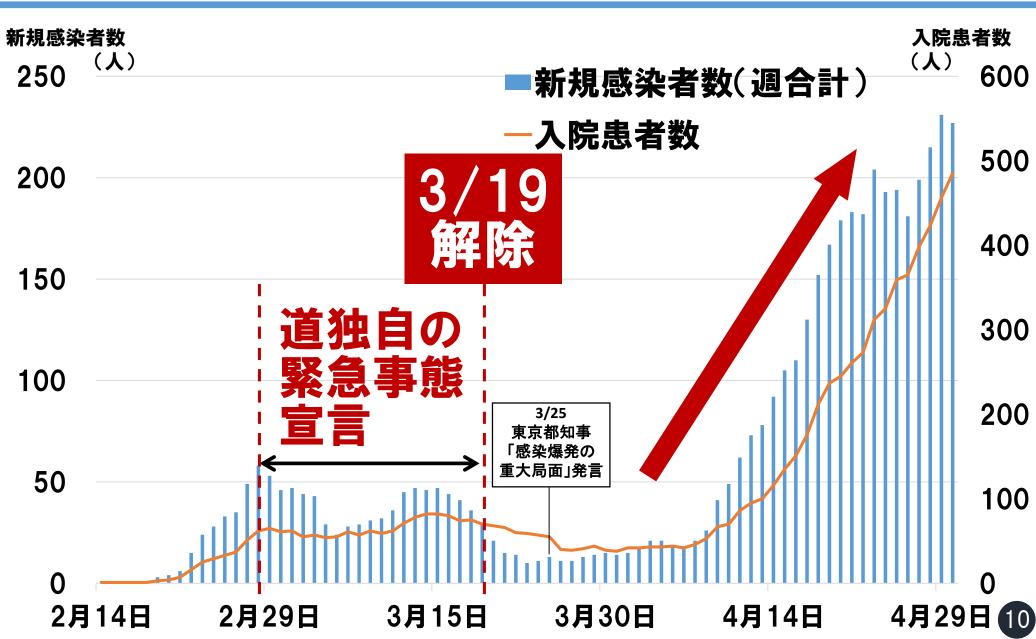
3/15~21 3/22~28

全国(平均) 7.0人 79.3人



北海道 9.1人 38.4人

令和2年春の感染状況



変異株疑い事例

【参考】 新規感染者

※3/31現在

疑い事例 13 新規感染者 570

13/1~10

648

23/11~20

86210

684

33/21~31

※変異株については、新規陽性確認後に別途、変異株のスクリーニング検査を行うことから、各期間(①~③)における新規感染者数の内数とならない。

変異法 スクリーニング検査

※厚生労働省資料を基に北海道作成

【3/15~21 速報值】

	都道府県	変異株PCR 検査実施件数	【参考】変異株 PCR検査陽性件数 (疑い事例数)	【参考】新規 感染者数	
1	北海道	392	90	481	
2	大阪府	185	50	852	
3	兵庫県	181	128	431	
4	福岡県	153	8	240	
5	千葉県	136	16	681	
6	宮城県	124	1	631	
7	東京都	87	6	2108	
8	茨城県	75	0	215	
9	沖縄県	73	1	256	
10	長野県	64	0	115 😰	

感染拡大のスピードが 速くなることにも注意

変異株にかかると

入院が原則

退院には

2回の陰性確認が必要

医療提供体制への負荷が増加